

**令和 4 年度**

**委託 第 26 号**

**防災行政無線保守点検業務委託**

**特記仕様書**

**おいらせ町**

## 防災行政無線保守点検業務委託 仕様書

### 1. 総 則

この仕様書は業務の概要を示すものであり、状況により発注者が、必要と認めた軽微な部分については、受注者は契約金の範囲内においてそれを実施するものとする。

### 2. 業務場所

おいらせ町中下田ほか 地内

### 3. 期 間

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

### 4. 業務詳細

#### 1) 各設備保守業務

各設備の故障等、障害が発生した場合において、発注者の依頼を受けた場合は、速やかに点検及び復旧作業等の対応をするものとする。

#### 2) 総合点検業務

各設備の清掃、調整、異常確認、必要な部分の性能点検のうえ、常に正常な機能を発揮できるように、別添保守点検表に基づき、所要の措置をとるものとする。

総合点検は年1回とし、実施日時は発注者と協議して決定する。

総合点検終了後は、点検結果報告書(別紙1様式)を提出すること。

#### 3) その他(共通事項等)

ア) 業務遂行に必要な試験器、測定器、その他必要工具等は受注者の責任と負担において用意するものとする。

イ) 法で定める申請・届出等が必要な場合は、受注者において実施すること。

ウ) 軽微な故障修理に要する経費は本業務の範囲内とし、多額の経費を要する場合には、別途、発注者と受注者協議のうえ決定するものとする。

エ) 各設備の使用方法等の問い合わせや、軽微な設定変更作業(防災行政無線戸別受信機のチャンネル変更等)等も本業務の範囲内とする。

## 5. 保守点検対象機器

### ●固定系

機器	台数	型式	設置場所
操作卓（液晶ディスプレイ・被遠隔制御装置含）	1	RC-7000 形	本庁舎無線放送室
自動通信記録装置	1	XL-9260	本庁舎無線放送室
ミュージックチャイム	1	ML-1000	本庁舎無線放送室
録音/再生装置	1	CD-01U	本庁舎無線放送室
信号変換装置	1	NX-100	本庁舎無線放送室
メディアコンバーター	4	LMC	本庁舎無線放送室
親局（現用・予備）	各 1	F6M-535	本庁舎無線放送室
直流電源装置（インバータ含）	1	SFK11-15.6-30-3VB	本庁舎無線放送室
UPS 装置	1	MC-15S	本庁舎無線放送室
中継局設備	1	CM-63D	木ノ下中継局
百石地区屋外拡声子局	41		※別紙 2
下田地区屋外拡声子局（再送信子局含）	27		※別紙 2

### ●移動系

機器	台数	型式	設置場所
基地局設備	1		本庁舎
中継局設備	1		木ノ下中継局
統制台	1	RC-6243	本庁舎
統制局制御装置	1	EB-511P	本庁舎
バックアップ用無線装置（半固定局）	1	HJ-P0005	本庁舎
陸上移動局（半固定）	21	HJ-P0005	21 箇所 ※別紙 3
陸上移動局（車携帯型）	22	CP-210DP	20 箇所 ※別紙 3
陸上移動局（携帯型）	32	CP-210DP	19 箇所 ※別紙 3

### ●全国瞬時警報システム

機器	台数	型式	設置場所
J-A L E R T 専用小型受信機	1	JARS-2000	本庁舎無線放送室
J-A L E R T 自動起動装置	1	EB-456	本庁舎無線放送室
J-A L E R T 表示装置表示・設定用パソコン	1	ESPRIMO D550/A	まちづくり防災課
無停電電源装置	1	BY75SW	本庁舎無線放送室
表示灯（回転灯ブザー）	1	PHN-3FBE1	まちづくり防災課

※保守点検対象機器として明記されていないものについても、設備・機器に付随するものについては全て保守点検の対象とする。

## 6. 関係法令の遵守

受注者は、関係法規等を遵守のうえ業務遂行すること。

- ・ 電波法及び同法関係規則
- ・ 有線電気通信法及び同法関係規則
- ・ 電気設備に関する技術基準
- ・ 日本工業規格
- ・ 日本電気工業会標準規格
- ・ その他関係法令、条例、規則等

## 7. 提出書類

提出書類	提出時期
1) 業務主任担当者届	定めた後速やかに
2) 業務計画書及び業務工程表	契約締結後 14 日以内
3) 着手届	業務着手時
4) 打合簿	業務変更又は確認が必要な都度
5) 完了届	業務完了後速やかに
6) 引渡書	完了検査合格後
7) 請求書	引渡し後

## 8. 完了時の提出書類

提出図書等	部数
完成写真(※着手前を左、着手後を右)	1 部
業務実施写真	1 部
各種保守点検結果報告書	1 部
その他監督職員が指示した書類	監督員の指示による

## 9. 代金の支払

委託料の支払いは、業務完了後の検査に合格、引渡書提出後、受注者の請求により一括支払いするものとする。

## 10. その他

### 1) 長期継続契約

- ア) この契約は地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条の3に規定する長期継続契約であるため、発注者はこの契約を締結した会計年度の翌年度以降において、歳出予算におけるこの契約の契約金額について減額又は削減された場合には、この契約を変更又は解除することができる。
- （1）ア）の場合において、この契約を変更又は解除しようとするときは、

速やかに受注者に通知するものとする。

(2) ア)の規定によりこの契約が変更又は解除された場合において、受注者に損害が生じたときは、発注者は受注者に対して損害賠償の責を負う。この場合における賠償額は発注者と受注者とが協議して定める。

イ) 業務期間中は、基本的に最低賃金及び社会保険料等（以下「最低賃金等」という。）の変動による変更契約は要しないものとする。ただし、最低賃金等が大きく変動したことにより、最低賃金等の確保が困難となる場合は、発注者と受注者が協議により変更契約できるものとする。

## 2) 疑義

この仕様書に定めのない事項については、発注者及び受注者双方の協議により決定することとする。また、業務に関する協議等については、打合簿により行うこととする。

## 保 守 点 検 表

## (1) 固定系操作卓

型 式		判定
製造番号		
製造年月		
製造業者		
試 験 項 目		
緊急一括放送	自動一括呼出とマイク放送、マイク音量ボリューム位置に関係なくマイク放送ができること。	良・否
通常放送	一括、群、個別の放送ができること。	良・否
複数局への放送	系統別、個別の放送ができること。	良・否
時差放送	一回目の放送後に放送内容がハードディスクに録音され、以後自動的に放送ができること。	良・否
再放送	再放送ができること。	良・否
4音チャイム	ド・ミ・ソ・ドの上り、下りの音の送出ができること。	良・否
手動サイレン	任意にサイレン音の送出ができること。	良・否
ミキシング	放送、編集ができること。	良・否
強制音量	受信機音量ボリュームの位置が最低でも最大の音量となること。	良・否
ランプ表示	電源異常	良・否
	停 電	良・否
	障 害	良・否
	話 中	良・否
	リモコン話中	良・否
	自動放送中	良・否
	呼 出 中	良・否
	放 送 可	良・否
	ON AIR	良・否
被遠隔装置	遠隔制御器を接続可能なこと。	良・否
	公衆回線（又は私設線）を利用した2線式又は4線式遠隔制御器の接続が可能なこと。	良・否
統制制御	自動放送及び遠隔制御器に対して、通信統制の統制及び解除ができること。	良・否
モニターSP	自局放送、編集、遠隔制御器及び他局の通信内容をそれぞれモニターできること。	良・否
レベル監視	自局放送、編集、遠隔制御器及び他局の通信内容をそれぞれレベル監視できること。	良・否
保護機能	連続送信を防止するため、無音検出による送信機の強制切断ができること（無音で約10分連続送信時）	良・否
自動サイレン サイレンパター	火災近火	良・否
	火災出場	良・否

ン	山林火災	良・否
	火災警報発令	良・否
	火災警報解除	良・否
	演習召集	良・否
	地震警戒宣言発令	良・否
	国民保護警報	良・否
	停止	良・否
子局制御	音量制御ができること。	良・否
日付・時刻表示	操作画面上部に日付・時刻表示ができること。 手動補正ができること。	良・否
統 制	自動放送及び遠隔制御装置に対し、通話統制ができること。	良・否
試 験	試験操作により、ON AIRされることなく呼出等の操作ができること。	良・否
自動放送	ミュージックチャイム及びメッセージ編集にて録音した内容を放送日時の設定後自動放送できること。	良・否
通信記録	操作画面表示及び印字ができること。 業務日誌形式にて自動記録できること。	良・否
障害記録	障害の内容と発生・復旧時刻が記録できること。 操作画面表示及び印字ができること。	良・否
地図表示板制御	操作卓の選局、遠方制御装置などの表示を地図表示板に表示できること。	良・否
備考		

(2) 固定系親局無線機

免許関連事項 点検項目				規格 (許容偏差)		名称		判定	
						免番			
						型式			
						製造番号			
						製造年月			
						製造業者			
送信部	出力	前	測定値	上限 20%    1 2 W 下限 50%    5 W (無線設備規則第 1 4 条による)			W	良・否	
		進	修正値				W		
		反	測定値		中心周波数にて±百万分の 10 以 内 (同 5 条による)			W	良・否
			射			修正値			
		終	測定値					W	良・否
			端			修正値			
	周波数		測定値	中心周波数にて±百万分の 10 以 内 (同 5 条による)				良・否	
			修正値						
	最大 周波数 偏移	測定項目			標準	最大	良・否		
		測定値	± 5 KHz 以内	KHz	KHz				
		修正値		KHz	KHz				
	受信部	感度	測定値	2 0 dB    NQS		dB		良・否	
修正値			にて 0 dB 以下		dB				
S Q 範囲		測定値	SQvr 最大にて		dB		良・否		
		修正値	+30dB 以下		dB				
空中線給電線				破損等無いこと				良・否	
送話機等				動作すること				良・否	
外観検査				破損等ないこと				良・否	
総合動作								良・否	
備考									



## (3) 非常用電源装置

型 式			
製造番号			
製造年月			
製造業者			
点検項目		点検結果	判定
各部 電 圧	A C入力電圧	√	良・否
	浮動充電電圧	√	良・否
	バッテリー電圧	√	良・否
	負荷電圧 1	√	良・否
	負荷電圧 2	√	良・否
	負荷電圧 3	√	良・否
停電試験			良・否
外観点検		配線の緩み等ないこと	良・否
総合動作			良・否
備考			

## (4) 固定系遠隔制御装置

型 式		判 定
製造番号		
製造年月		
製造業者		
設置場所		
呼出名称		
試 験 項 目		
緊急一括放送	自動一括呼出とマイク放送、マイク音量ボリューム位置に関係なくマイク放送ができること。	良・否
通常放送	一括、群、個別の放送ができること。	良・否
複数局への放送	系統別、個別の放送ができること。	良・否
時差放送	一回目の放送後に放送内容がハードディスクに録音され、以後自動的に放送ができること。	良・否
再放送	再放送ができること。	良・否
4音チャイム	ド・ミ・ソ・ドの上り、下りの音の送出ができること。	良・否
手動サイレン	任意にサイレン音の送出ができること。	良・否
強制音量	受信機音量ボリュームの位置が最低でも最大の音量となること。	良・否
ランプ表示	統制、話中	良・否
	呼出中、放送可	良・否
モニターSP	親局の通信内容をモニターできること。	良・否
レベル監視	選択呼出音、放送音、他局放送音がレベル監視できること。	良・否
保護機能	連続送信を防止するため、無音検出による送信機の強制切断ができること。	良・否
親卓異常	親卓—リモコン間通信障害時、点灯 障害復旧後、このボタンを押すことにより、正常動作に戻る。	
割り込み機能	統制を除く話中時においても緊急割り込み放送が可能であること。	
電源自動切替	停電時、自動的に内部電池に切り替わり、復旧後元に戻る。	
サイレンパターン	火災近火	良・否
	火災出場応援	良・否
	山林火災出場応援	良・否
	火災警報発令	良・否
	火災警報解除	良・否
	地震警戒宣言発令	良・否
	国民保護警報	良・否
	停止	良・否
交流入力電圧		良・否
バッテリー電圧		良・否
備考		

## (5) 固定系屋外拡声子局

子 局 名 (設置場所)			
型 式			
製造番号			
製造年月			
製造業者			
項 目	点検結果		
回線 S / N	良・否		
受信部の所見	良・否		
A C 入力電圧	良・否		
充電電圧	良・否		
電池通常電圧	良・否		
電池動作電圧	良・否		
拡声器出力	良・否		
一斉呼出放送	良・否		
グループ放送	良・否		
個別放送	良・否		
時差放送	良・否		
自局放送	良・否		
本部放送優先機能	良・否		
停電時動作	良・否		
レフレックスホン動作	本数		良・否
ストレートホン動作	本数		良・否
スピーカーインピーダンス	良・否		
スピーカー取付金物	良・否		
スピーカーケーブル	良・否		
アンテナ	良・否		
アンテナ取付金物	良・否		
同軸ケーブル	良・否		
筐体	良・否		
プリカチューブ・コネクタ	良・否		
エントランスキャップ・電線管	良・否		
アース線・保護管	良・否		
鋼管柱	良・否		
備考			

## (6) 基地局点検測定データ

## 1. 無線局の概要

免許人		おいらせ町	
局種	基地局	呼出名称	
目的	防災行政用	免許番号	第 号
設置場所	送受信所 青森県上北郡おいらせ町中下田135-2 おいらせ町役場		
指定周波数	MHz	指定電力	10 W

## 2. 点検項目(1)

装置	基地局	2		
	統制局	1		
	半固定型	22		
	車携帯型	22		
	携帯型	32		
	免許状	有無	申請書類等の写	有無
無線設備 の状態	空中線柱 空中線 ケーブル等			

## 3. 点検項目(2)

無線装置型式			
製造番号			
機器名	無線機第1装置	無線機第2装置	
無線機型式	CM-250DP	CM-250DP	
製造番号			
動作試験項目		点検結果	
無線装置動作	局操・遠操切替動作	良 ・ 否	良 ・ 否
	ランプ表示	良 ・ 否	良 ・ 否
	動作表示	良 ・ 否	良 ・ 否
	ハンドセット動作	良 ・ 否	良 ・ 否
	障害時の自動切替動作	良 ・ 否	良 ・ 否
	総合動作	良 ・ 否	良 ・ 否
無線特性	周波数	MHz	MHz
	進行電力	W	W
	反射電力	W	W
	周波数偏差	Hz	Hz
	進行電力:10.0W+20%/-50%以内 周波数偏差:±3×10 <sup>-6</sup> 以内		
予備電源	入力電圧	AC	V
	充電電圧	DC	V
	バッテリー電圧	DC	V
外観	コネクタ接続確認	良 ・ 否	良 ・ 否
	据付確認	良 ・ 否	良 ・ 否

点検年月日			
点検者 会社名			

## (7) 統 制 台

型 式 : RC-6243

製 造 番 号 :

製造年月日 :

No.	検査項目	条件・規格	結果
1	外観・構造	幅:520mm±4.5mm、奥行き:450mm±4.5mm、高さ:340mm±4.5mm 仕様書を満足すること	
2	環境試験	温度:0～+40℃、湿度:30～85%RH(結露なきこと)にて正常に動作すること	
3	消費電力	50VA以下	

No.	検査項目	条件・規格	結果
1	通信	下記通信ができること ① 個別通信 ② グループ通信 ③ 電話通信 ④ 一斉通信 ⑤ 統制通信 ⑥ 緊急連絡 ⑦ 専用通信 ⑧ 応援通信	
2	機能	下記機能ができること ① 伝言メッセージ ② オートダイヤル ③ リダイヤル ④ 通信録音 ⑤ 通話モニタ ⑥ 通話割込み ⑦ 強制切断 ⑧ 局状態監視 ⑨ 各種設定	
3	動作指示	装置ランプにて動作状態を表示できること 「電源」(緑LED)…点灯時:本装置が電源供給状態 「運用中」(緑LED)…点灯時:運用状態 「送信」(緑LED)…点灯時:通話時にプレス釦を押下 「転送」(緑LED)…点灯時:転送設定時 「緊急連絡」(赤LED)…点灯時:緊急連絡着信時 「規制」(赤LED)…点灯時:規制中、遠隔統制時 「局状態変化」(赤LED)…点灯時:基地局の変化通知受信時 「障害」(赤LED)…点灯時:基地局障害時	

(8) 統制局制御装置 試験成績書

型 式	: EB-511P
製 造 番 号	: 2000001
製造年月日	:

No.	検査項目	条件・規格	結果
1	外観・構造	幅:570mm±4mm、奥行き:640mm±4mm、高さ:2000mm±6mm 仕様書を満足すること	
2	環境試験	温度:0～+40℃、湿度:30～85%RH(結露なきこと)にて正常に動作すること	
3	消費電力	1600VA以下	

No.	検査項目	条件・規格	結果
1	障害検出	1. 一括障害の検出ができること ① 基準信号発振部異常 ② 主制御部異常 ③ 各種回線異常 ④ 各種ユニット異常 ⑤ ファン部異常	
		2. 電源障害の検出ができること ① 制御部電源異常 ② 27V電源異常 ③ アレスタ異常 ④ ブレーカー断	
2	動作指示	1. 本体架上ランプにて装置全体の動作状態を表示できること 「運用」(緑LED)…点灯時:正常状態 「障害」(赤LED)…点灯時:障害状態	

## (9) 基地局点検測定データ

## 1. 無線局の概要

免許人		おいらせ町	
局種	基地局	呼出名称	
目的	防災行政用	免許番号	第 号
設置場所	送受信所	青森県上北郡おいらせ町木ノ下東3815	
	通信所	木ノ下中継所 青森県上北郡おいらせ町中下田135-2 おいらせ町役場	
指定周波数	MHz	指定電力	10 W
	MHz		10 W

## 2. 点検項目(1)

装置	基地局	2	
	統制局	1	
	半固定型	22	
	車携帯型	22	
	携帯型	32	
	免許状	有無	申請書類等の写 有無
無線設備 の状態	空中線柱 空中線 ケーブル等		

## 3. 点検項目(2)

無線装置型式		CF-250DP			
製造番号		2000009			
機器名		無線機第1装置		無線機第2装置	
無線機型式		CM-250DP		CM-250DP	
製造番号		2000011		2000012	
動作試験項目		点検結果			
無線装置動作	局操・遠操切替動作	良 ・ 否		良 ・ 否	
	ランプ表示	良 ・ 否		良 ・ 否	
	動作表示	良 ・ 否		良 ・ 否	
	ハンドセット動作	良 ・ 否		良 ・ 否	
	障害時の自動切替動作	良 ・ 否		良 ・ 否	
	総合動作	良 ・ 否		良 ・ 否	
無線特性	周波数	271.7375MHz	272.1375MHz	271.7375MHz	272.1375MHz
	進行電力	W	W	W	W
	反射電力	W	W	W	W
	周波数偏差	Hz	Hz	Hz	Hz
		進行電力:10.0W+20%/-50%以内 周波数偏差:±3×10 <sup>-6</sup> 以内			
予備電源	入力電圧	AC		V	
	充電電圧	DC		V	
	バッテリー電圧	DC		V	
外観	コネクター接続確認	良 ・ 否		良 ・ 否	
	据付確認	良 ・ 否		良 ・ 否	

点検年月日		
点検者 会社名		

(10) 半固定局点検測定データ表

[illegible]



## ( 1 1 ) J - A L E R T 専用小型受信機

項 目	条 件	結 果	判 定	備 考
緊急情報設定	所定の設定がなされていること		良・否	
ネットワーク設定 ／基本設定	各LANポートの設定がなされていること ①受信機 ②自動起動装置 ③回転灯		良・否	
表示装置との接続	受信機「動作ルールの確認 とテスト実行」機能で設定 表の通りに表示すること		良・否	
回転灯ブザーとの 接続	受信機「動作ルールの確認 とテスト実行」機能で設定 表の通りに動作すること		良・否	
外部スピーカーと の接続	受信機「動作ルールの確認 とテスト実行」機能で設定 表の通りに動作すること		良・否	

## ( 1 2 ) J - A L E R T 自動起動装置

項 目	条 件	結 果	判 定	備 考
出力シーケンスの 設定	シーケンスパターン及び パラメータ設定の確認		良・否	
電文受信動作	受信機「動作ルールの確認 とテスト実行」機能で設定 表の通りに動作すること		良・否	
常時手動動作	受信機「動作ルールの確認 とテスト実行」機能で手動 にて設定表の通りに動作 すること		良・否	
強制停止動作	自動放送途中に強制停止 ボタンを押下すると、即時 に終話処理すること		良・否	
試験モード動作	試験ボタン押下時に自動 起動及び手動起動を行い、 防災卓の起動を行わない こと		良・否	

## ( 1 3 ) J - A L E R T 表示装置

項 目	条 件	結 果	判 定	備 考
プリンタとの接続	受信電文の印刷ができる こと		良・否	

## (14) J-ALERT無停電電源装置

項 目	条 件	結 果	判 定	備 考
停電時のバックアップ時間	ラック主電源盤にブレーカを OFF し、定常状態所定時間以上動作すること		良・否	
シャットダウン動作 1	停電により所定時間後にシャットダウンを開始すること		良・否	
シャットダウン動作 2	シャットダウン終了後に UPS 2 次側の電源供給が停止すること		良・否	
復電時の動作	主電源盤のブレーカを ON すると全ての機器が起動すること		良・否	

## (15) J-ALERT表示灯（回転灯ブザー）

項 目	条 件	結 果	判 定	備 考
回転灯ブザー動作	設定表の通り動作すること		良・否	



## ■下田地区屋外拡声子局設置場所住所一覧






地図番号	子局名称	分類	住所		備 考
0	防災おいらせ広報	-	おいらせ町	中下田135-2	
1	防災おいらせ広報緑ヶ丘	-	おいらせ町	緑ヶ丘1-50-1355	
2	防災おいらせ広報鶉久保	-	おいらせ町	鶉久保山112-4	
3	防災おいらせ広報青葉	-	おいらせ町	青葉2-50-77	
4	防災おいらせ広報木ノ下小学校	-	おいらせ町	青葉6-50-185	
5	防災おいらせ広報木ノ下	-	おいらせ町	北下田地内	
6	防災おいらせ広報木ノ下中学校	-	おいらせ町	上久保22-2	
7	防災おいらせ広報豊原	-	おいらせ町	向山726-2	
8	防災おいらせ広報向山	-	おいらせ町	向山1-3570-4	
9	防災おいらせ広報錦ヶ丘	-	おいらせ町	瓢163-41	
10	防災おいらせ広報洗平	-	おいらせ町	洗平41-2	
11	防災おいらせ広報本村	-	おいらせ町	館腰38-1	再送信局
12	防災おいらせ広報阿光坊	-	おいらせ町	阿光坊13-7	
13	防災おいらせ広報下田中学校	-	おいらせ町	中平下長根山1-589	
14	防災おいらせ広報間木	-	おいらせ町	中下田224-26	
15	防災おいらせ広報下田公園	-	おいらせ町	向山2587-1	
16	防災おいらせ広報三田	-	おいらせ町	三本木125-1	
17	防災おいらせ広報染屋	-	おいらせ町	染屋102-8	
18	防災おいらせ広報秋堂	-	おいらせ町	彦七川原48-1	
19	防災おいらせ広報中野平	-	おいらせ町	中野平27-12	
20	防災おいらせ広報前蒼前	-	おいらせ町	浜道89-66	
21	防災おいらせ広報苔米地	-	おいらせ町	向山2-121	
22	防災おいらせ広報向山中継局	-	おいらせ町	向山3815	
23	防災おいらせ広報新敷	-	おいらせ町	瓢99-20	
24	防災おいらせ広報三本木	-	おいらせ町	西下谷地52	
25	防災おいらせ広報木崎	-	おいらせ町	彦七川原5-4	
26	防災おいらせ広報住吉町	-	おいらせ町	住吉54-50-246	

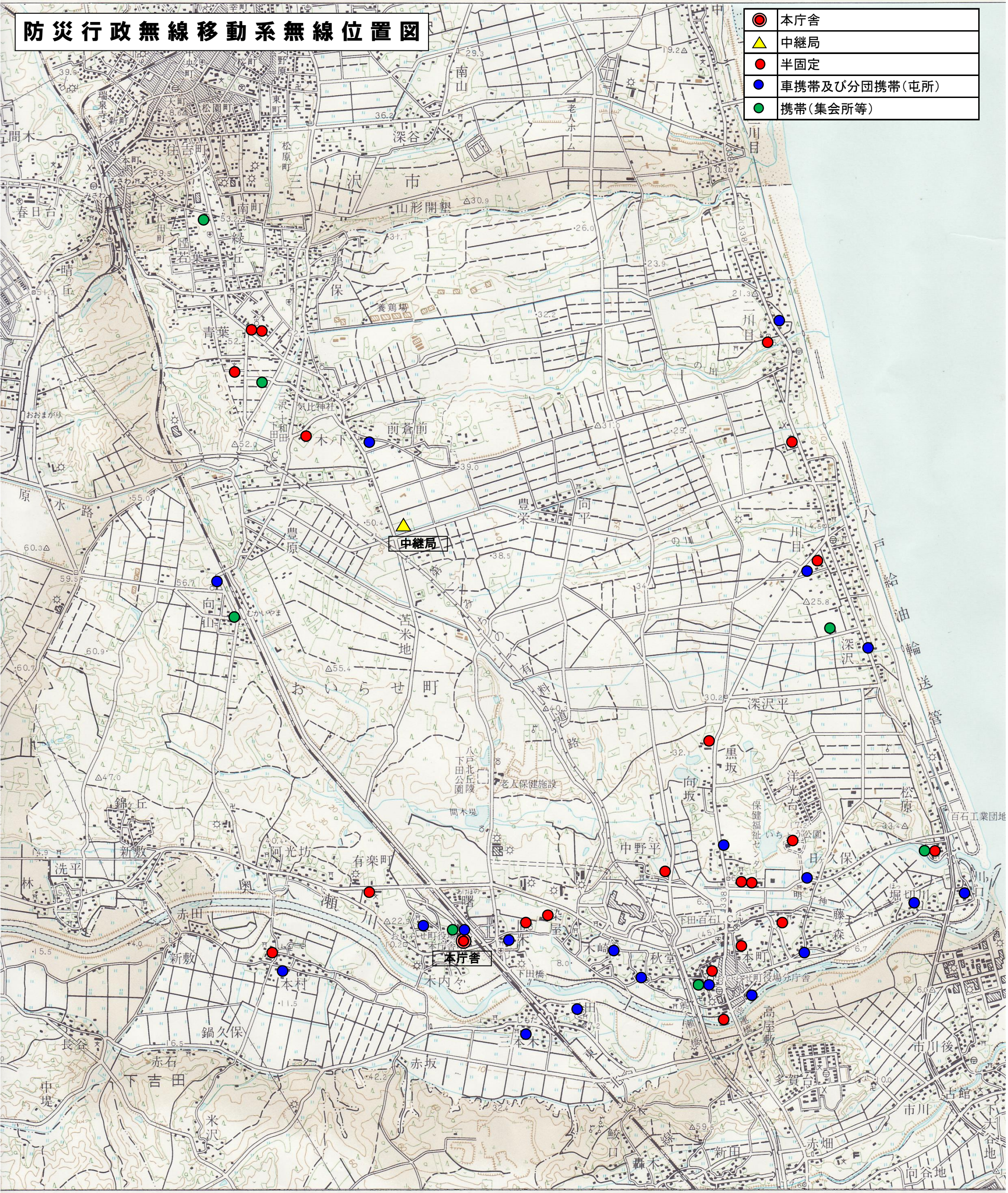
## ■百石地区屋外拡声子局設置場所住所一覧

地図番号	子局名称	分類	住所		備 考
51	防災おいらせ広報本町1	240W	おいらせ町	上明堂1-1	
52	防災おいらせ広報本町2	120W	おいらせ町	上明堂61-2	
53	防災おいらせ広報本町3	120W	おいらせ町	新助川原32-11	
54	防災おいらせ広報本町4	120W	おいらせ町	苗振谷地26-3	
55	防災おいらせ広報本町5	120W	おいらせ町	上前田125-1	
56	防災おいらせ広報本町6	120W	おいらせ町	下前田167-1	
57	防災おいらせ広報藤ヶ森1	120W	おいらせ町	新助川原46-2	
58	防災おいらせ広報藤ヶ森2	120W	おいらせ町	下屋敷28-14	
59	防災おいらせ広報藤ヶ森3	120W	おいらせ町	牛込平20-1	
60	防災おいらせ広報堀切川1	120W	おいらせ町	堀ノ内205-3	
61	防災おいらせ広報堀切川2	120W	おいらせ町	堀ノ内185-1	
62	防災おいらせ広報川口	120W	おいらせ町	新田17-2	
63	防災おいらせ広報松原1	120W	おいらせ町	松原一丁目73-1868	
64	防災おいらせ広報松原2	120W	おいらせ町	松原一丁目73-1845	
65	防災おいらせ広報松原3	240W	おいらせ町	松原二丁目132-10	
66	防災おいらせ広報松原4	120W	おいらせ町	松原一丁目73-774	
67	防災おいらせ広報日ヶ久保1	120W	おいらせ町	東後谷地721-2	
68	防災おいらせ広報日ヶ久保2	120W	おいらせ町	東後谷地14-236	
69	防災おいらせ広報洋光台1	120W	おいらせ町	東下谷地14-161	
70	防災おいらせ広報洋光台2	120W	おいらせ町	洋光台五丁目44-22	
71	防災おいらせ広報洋光台3	120W	おいらせ町	洋光台二丁目44-21	
72	防災おいらせ広報根岸	120W	おいらせ町	東下谷地58-10	
73	防災おいらせ広報黒坂1	120W	おいらせ町	東下谷地116-41	
74	防災おいらせ広報黒坂2	120W	おいらせ町	深沢平65-1	
75	防災おいらせ広報深沢1	120W	おいらせ町	深沢二丁目180-4	
76	防災おいらせ広報深沢2	120W	おいらせ町	深沢一丁目383	
77	防災おいらせ広報深沢3	120W	おいらせ町	深沢二丁目11-8	
78	防災おいらせ広報深沢4	120W	おいらせ町	深沢一丁目65-676	
79	防災おいらせ広報一川目1	240W	おいらせ町	一川目三丁目6-32	
80	防災おいらせ広報一川目2	120W	おいらせ町	一川目四丁目6-109	
81	防災おいらせ広報一川目3	240W	おいらせ町	一川目三丁目342-1	
82	防災おいらせ広報一川目4	120W	おいらせ町	一川目二丁目65-441	
83	防災おいらせ広報一川目5	240W	おいらせ町	一川目一丁目73-1258	
84	防災おいらせ広報一川目6	120W	おいらせ町	一川目二丁目65-205	
85	防災おいらせ広報豊栄	120W	おいらせ町	豊栄一丁目159-1	
86	防災おいらせ広報二川目1	120W	おいらせ町	二川目四丁目73-1468	
87	防災おいらせ広報二川目2	240W	おいらせ町	二川目四丁目73-831	
88	防災おいらせ広報二川目3	120W	おいらせ町	二川目三丁目53-1	
89	防災おいらせ広報二川目4	120W	おいらせ町	二川目二丁目73-1055	
90	防災おいらせ広報二川目5	240W	おいらせ町	一川目	
91	防災おいらせ広報二川目6	120W	おいらせ町	二川目一丁目6-311	



防災行政無線移動系無線位置図

	本庁舎
	中継局
	半固定
	車携帯及び分団携帯(屯所)
	携帯(集会所等)



1:50,000 (1km=2cm)

